

## 新 卒園式・満了式が挙行政 たな一歩を踏み出す子どもたち

3月中旬、町内の各保育園(所)・幼稚園にて、卒園式・満了式が挙行政されました。

合わせて70人の子どもたちが、先生方や保護者の方に見守られながら、たくさんの思い出が詰まった園舎を巣立ちました。各園では、力いっぱい卒園の歌を歌う姿や、別れの言葉を述べる姿が。保護者の方々は、わが子の成長と旅立ちに感動している様子でした。



田部原保育所



田島保育園



南郷保育所



伊南保育所



びわのかけ保育所



館岩幼稚園



暁の星幼稚園

## 私 四季の彩フォトコンテスト審査結果発表 のベストショットが集う

2月20日、南会津町高齢者センターを会場に「四季の彩フォトコンテスト」の審査会を開催しました。

令和4年6月から翌年1月末まで期間、四季折々の南会津町の景色などの作品を募集し同コンテストには、計545点にも及ぶ作品が集まりました。

厳正な審査を経て、右記のとおり各受賞作品が決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

### ■ 四季の彩フォトコンテスト審査結果

・ グランプリ	上野 貴道(湯川村)
・ 準グランプリ	長谷部克則(只見町)
〃	星 洋一(南会津町)
・ 四季の花部門	金賞 矢作 誠(会津若松市)
〃	銀賞 大島 市郎(会津若松市)
〃	銀賞 熊田 行雄(鏡石町)
・ 南会津の原風景部門	金賞 小林 宗一(南会津町)
〃	銀賞 小針 敏行(西郷村)
〃	銀賞 広野 資郎(南会津町)



▲ グランプリ「聞こえませんか？昔々の物語」  
上野 貴道さん(湯川村)

きれいな写真が  
いっぱい  
届いたべえ～



▲ 準グランプリ「出番前」  
星 洋一さん(南会津町)



◀ 準グランプリ「夏の一曰」 長谷部 克則さん(只見町)



▲ 原風景部門 金賞「七峰を背に」  
小林 宗一さん(南会津町)



▲ 四季の花部門 金賞「ようこそざる菊畑に」  
矢作 誠さん(会津若松市)



## 最 NHKのど自慢チャンピオン大会2023 高の舞台で熱唱！

2月25日、2022年のNHKのど自慢で誕生した41組のチャンピオンの中から選出された13組でグランドチャンピオンを目指す標記大会がNHKホールで開催。

昨年9月に本町で開催されたのど自慢でチャンピオンとなった矢澤守さんが13組の中の1人に選ばれ出場。見事優秀賞に輝きました。応援してくれた町民の皆様、家族や職場の方々に感謝したいと話されました。



勤務先からも表彰された矢澤さん㊦



さすけねえ体操教室の様子

## 町 さすけねえ体操教室を開催 オリジナル体操で介護予防

町には「さすけねえ体操」という介護予防のためのオリジナル体操があります。昨年度新たに、さすけねえ体操の体験や、介護予防のために大切な日常生活でのポイントを学ぶ機会となる「さすけねえ体操教室」を冬期間に開催し、各回20名前後の方にご参加いただきました。参加された方からは「今回学んだことを周りの方にも教えたい」との言葉をいただきました。

## 演 吹奏楽フェスティバル 奏会の喜びを味わう

3月19日、御蔵入交流館南会津町文化ホールで南会津吹奏楽フェスティバルが4年ぶりに開催されました。

田島中学校・下郷中学校・田島高校の吹奏楽部、田島吹奏楽団が演奏を披露しました。ジブリ・ソングスやアナ雪メドレー、人気アニメの主題歌などのポップス曲を中心に演奏。迫力のある音とユーモアに溢れた進行によりフェスティバルは大いに盛り上がりました。



田島吹奏楽団演奏の様子



賀寿状を手に持ち撮影に応じる清助さん㊦

## 長 星清助さん百歳を迎える 寿の秘訣はよく食べること

3月18日、めでたく100歳を迎えられた星清助さん(長野)への賀寿贈呈式が、入所されている介護老人保健施設湯花里苑で行われました。

長寿の秘訣は、よく食べることだそうです。どんぶりいっぱいのお米を100歳になった今でも食べるとのこと。人と話すことが好きだという清助さん、これからもお元気にお過ごしください。

## 日 内堀知事が会津酒造を訪問 本酒を南会津町から海外へ

3月8日、内堀雅雄知事が来町され、会津酒造の渡部景大社長(今生)と懇談しました。

渡部社長や渡部文一会長より、本町の酒造りの特徴や歴史をはじめ、4月から発売されるラベル、福島県産の柚を使った酒などについて説明を受けました。

内堀知事からは「販路拡大には伝統を守りつつも、進化も必要。海外への販路拡大は県としても支援したい」と話されました。



渡部社長らから説明を受ける内堀知事



左から渡部景大社長、渡部文一会長、内堀知事、渡部裕高専務、渡部町長、深谷振興局長

## 選 2023全日本ジュニアスキー選手権大会 考レースを勝ち抜き県代表として

3月25日より、長野県上田市にて開催される「JOCジュニアオリンピックカップ2023全日本ジュニアスキー選手権大会」にだいくらスキー場をトレーニングベースとする6名が福島県代表として出場することになりました。

3月20日、選手たち5名はアルペン連絡協議会の大橋通会長とともに渡部町長を表敬訪問。大会での活躍を誓いました。



左から渡部町長、颯さん、健心さん、心道さん、天道さん、嵐さん、星教育長、大橋会長

- 福島県K2(中学生)男子代表
  - ・湯田 心道(田島中3年)4年連続出場
  - ・湯田 健心(田島中2年)県内男子唯一2種目出場
  - ・星 颯(田島中2年)初出場
- 福島県K2(中学生)女子代表
  - ・湯田 姫琉(田島中2年)2度目の出場
- 福島県K1(小学生)男子代表
  - ・湯田 天道(田島小6年)初出場
  - ・星 嵐(桧沢小5年)初出場

## 花 星ヨシ子さん百歳を迎える 嫁衣装を身を纏い

3月21日、めでたく100歳を迎えられた星ヨシ子さん(下塩江)への賀寿贈呈式が、22日入所されている特別養護老人ホーム田島ホームで行われました。

お子さんが3人、お孫さんが5人、ひ孫さんが5人、やしゃごが3人いらっしゃり、この日は、ご結婚された時に着た着物で記念撮影に応じたヨシ子さん。これからお元気にお過ごしください。



家族や施設職員と晴れの日を祝ったヨシ子さん㊦